



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2026/07/31

研究課題名	電子的腹膜透析患者記録共有システムの実行可能性に関する単施設前向き観察研究
研究の対象	当院で腹膜透析を実施中、または腹膜透析導入予定の方のうち、本研究への参加に同意いただける方
研究目的・方法	腹膜透析（Peritoneal dialysis, PD）患者さんは、日々の除水量や、体重、血圧等を紙のPDノートに記録し、外来時に医療者が確認する運用が一般的です。しかし、紙媒体では記録の経時的把握や外来前の確認、過去記録の検索などが困難であり、患者・医療者双方の負担となることがあります。本研究の目的は、腹膜透析患者と医療者が日々のPD関連記録を安全かつ簡便に共有する電子PDノート「ePD Note」を用いた院内運用の実行可能性、安全性、患者・医療者の使用感を評価することです。本研究では、ePD Noteというアプリケーションを患者さんのスマートフォンやタブレットなどにインストールし、入力していただきます。入力されたデータはサーバーを経由して、医療者が確認できるようになります。 研究期間：許可日～2028年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	アプリケーションに入力された日付、体重、血圧、交換ごとの注液量・排液量、総注液量、総排液量、除水量、自由記載コメント、過去日修正情報、入力実施率、利用継続率など
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者・担当者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科副部長 石村 拓也